



京都検定概論

①京都検定とは

京都検定は正式名称を「京都・観光文化検定試験」と言い、京都の情報を全国に発信しようと京都商工会議所が2004年から始めました。昨年12月には第2回京都検定が実施され、約12000人が受験しました。1級から3級までが設置されています。

②京都検定のレベル（募集要項より）

- 3級：京都の歴史・文化などについて基本的な知識レベル
2級：京都の歴史・文化などについてやや高度な知識レベル
1級：京都の歴史・文化などについて高度な知識レベル。京都の魅力を発信でき、次世代に語り継ぐことができる

③試験の形式・レベル

2・3級はいくつかの選択肢から正解を選ぶ択一方式となっていて、7割以上の正解で合格となります。2級合格者のみが受験できる1級は語句を答える問題と小論文形式の問題があり、合格ラインも8割以上と高くなっています。

④試験の対策

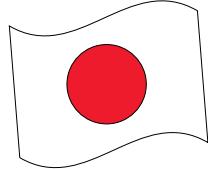
商工会議所が公式のテキストブックを出しているほか、色々な出版社が京都検定対策のための本を出しているので、それを利用するのが便利です。また、実際に京都の名所旧跡を回ってみるのも役立つはずです。

ちなみに募集要項には3級は9割以上、2級は7割以上を公式テキストから出題すると書かれています。

⑤京都検定の「いま」

京都検定はもともとは地元の人に地域のことを知ってもらうための「ご当地検定」という性格を帯びていましたが、最近の京都人気も手伝ってか府外の人にも広まり、第2回では受験者の半数近くが県外から受験しています。

受験者層は中高年の方が多いですが、テレビや雑誌で京都検定の特集が組まれたりするなど、全世代に普及しつつあります。



挑戦・京都検定

Q1 京野菜にあるのは、○○かぼちゃです。

- (1) 加茂 (2) 伏見 (3) 聖護院 (4) 鹿ヶ谷



正解：(4) 鹿ヶ谷（ししがたに）

東北地方から持ち帰ったかぼちゃの種子を京都で栽培していたところ、突然変異が起きたひょうたん型のかぼちゃが採れました。これが愛宕郡鹿ヶ谷村（現在の左京区鹿ヶ谷）で普及し、現在の鹿ヶ谷かぼちゃができたと言われています。

ちなみに選択肢は全て地名であり、加茂なず、伏見とうがらし、聖護院だいこんがそれぞれ京都のブランド野菜として存在します。

Q2 五山の送り火で、曼荼羅山（まんだらやま）に灯されるのは次のどれか？

- (1) 大文字 (2) 左大文字 (3) 鳥居形 (4) 船形

正解：(3) 鳥居形

送り火にはお盆に帰ってきた先祖の魂を再びあの世に送り出すという意味があります。その起源は諸説に分かれていますが、江戸時代には始まっていたようです。

一時期は「蛇」や「長刀」などもありましたが、現在では東山如意ヶ嶽の「大文字」、金閣寺大北山の「左大文字」、松ヶ崎西山・東山の「妙法」、西賀茂船山の「船形」、及び嵯峨曼荼羅山の「鳥居形」の五山となっています。

検定

歴史・文化から観光学まで京都に関する様々な知識を問う試験、それが京都検定です。

みなさんもせっかく京都に縁があるので、これを機に京都のことをもっと勉強してみてはいかがでしょうか。そこにはきっと素敵なお見があるはずです。（浅霧）

広がるご当地検定

ご当地検定は今では30以上の地域で実施されています。ご当地検定を実施する理由として、地域の観光ガイドの育成（東京シティーガイド検定）、特産物の普及（明石・タコ検定）、地域の歴史や文化の周知、観光人材の育成（九州観光マスター検定）などが挙げられます。検定の主催者は商工会議所・行政・NPOなど多岐に渡り、また資格取得者に何らかの特典を用意するところも増えています。

資格 자체が目的ではなく、勉強してもらうことが重要であるため、基本的に試験問題は平易に作られていますが、中には金沢検定のように合格率がかなり低いものもあります。

明石・タコ検定

- ① 2006年3月
- ② 580人
- ③ 93%
- ④ 3000円
- ⑤ 未定

金沢検定

- ① 2005年11月
- ② 3000人
- ③ 4%
- ④ 1000円（初級）
1500円（中級）
2000円（上級）
- ⑤ 11月19日（日）

ナマハゲ伝導士認定

- ① 2004年11月
- ② 300人（延べ）
- ③ 97%
- ④ 3000円
- ⑤ 11月12日（日）

九州観光マスター検定

- ① 2005年10月
- ② 1350人（第2回）
- ③ 54%
- ④ 3500円（3級）
4200円（2級）
- ⑤ 10月29日（日）

東京シティーガイド検定

- ① 2003年11月
- ② 2100人（延べ）
- ③ 72%
- ④ 5250円
- ⑤ 11月3日（金）

凡例

- ① 開始年月
- ② 受験者数
- ③ 合格率
- ④ 受験料
- ⑤ 次回試験日

第3回京都検定

受付期間	平成18年10月6日～11月6日 11月8日（水）郵送必着
試験日	平成18年12月10日（日）
結果発表	平成19年1月29日（月）
試験時間	3級/10:00～ 2級・1級/13:30～ (制限時間90分) ※試験開始時間から20分程度受験上の注意説明があります。それは制限時間には含まれません。

受験料	3級 3150円 2級 4200円 1級 6300円 ※2, 3級は併願可。1級は2級合格者のみ
試験会場	同志社大学／立命館大学／大谷大学／龍谷大学 ※会場は変更になる可能性があります
申込み方法	ネット申込み：京都商工会議所のHPにアクセス 書店申込み：京都市内にある特約書店で申込む 郵便振替申込み：要項を入手して専用封筒で申込む

※商工会議所のHP：<http://www.kyo.or.jp/kyoto/>

はみだし
すてーじ

「ホワイトキック」は「しらける」ってこと。わかる?
⇒「ホワイトバス」は「シラバス」ですか？

（農・1 あーちゃん）
(そして場はしらけた；編)